



明和



明和町総合防災訓練（関連記事10ページ）

12 - No.481
2007

まちの話題

文化の秋 第33回町民文化祭

作品展示や青少年のつどいなど さまざまな催し

3・4日の両日、町中央公民館と町総合体育館を会場に開催されました。

多くの力作が並んだ総合体育館の作品展示



多くの力作が並んだ総合体育館の作品展示

総合体育館のアリーナでは、十二単(ひとえ)の試着コーナーのほか、絵画・書道・手芸・園芸・写真など、町民の皆さんの力作が多数展示され、訪れた人の目を楽しませていました。

中央公民館では、3日の午前に「青少年のつどい」が行われ、また、夕刻からはカラオケ大会、4日には芸能大会が開かれ、出演した皆さんは、日ごろの練習の成果を披露しました。



明和中学校プラスバンド部の皆さん



十二単(ひとえ)の試着

町観光協会

大淀祇園祭と花火大会

フォトコンの結果

町観光協会(下井清史会長)では、7月28日に開催された大淀祇園祭と花火大会のフォトコンテストの受賞者を決定し、11月3日の町民文化祭で表彰式を行いました。

フォトコンテストには、町内外から19人が38作品を応募。審査の結果、明和町明星の松本富美子さんの作品「子供みこし」が観光協会会長賞を受賞しました。

そのほか、各賞の受賞者は



観光協会会長賞「子供みこし」

次の皆さんです。(敬称略)

町長賞 野畑 治(金剛坂)
委員長賞 中井 元(津市)
特別賞 米田 悟(愛知県清須市)、松本征夫(明星)、池田美穂子(松阪市)、太田 昇(佐田)



みんなで力を合わせて綱引き

スポーツの秋

明和スポーツまつり

町体育協会が大会運営

10月14日、明和中学校グラウンドで、明和スポーツまつりが開催され、大勢の町民の皆さんが参加しました。

本年度からは町体育協会が大会の主催だけでなく、大会運営も担うこととなり、同協会に加盟する各種団体のほか、各地区スポーツ振興会などの協力も得て開催される、町民の皆さんのスポーツまつりになりました。

この日、自由参加の種目では、幼児から高齢者までさまざまな年代の参加者が出場し、一緒に楽しみました。

また、校区対抗のリレー競技や、恒例の年代別リレーでは、各地区の応援合戦にも熱が入りました。

各種大会で活躍

町体育協会長・町長表彰の発表

各種スポーツの大会で、東海地区大会以上の出場や、県大会で3位以上の成績を残された皆さんが、町体育協会長・町長表彰を受けました。

(敬称略)

平成18年度分 町体育協会長表彰

一般 ソフトバレーボール
ル〃森 弘明、山本真紀、木戸口美智子、高森祐子、羽根敦子 バドミントン
辻 仁美
高校生 柔道〃渡辺元気、渡辺大志 水泳〃北村 涉
弓道〃本田智大
中学生 水泳〃北村 峻、竹本裕牙
中学生団体 バレーボール
ル〃明和中学校男子バレーボール部

大会・スポーツ結果

2007年度町民卓球大会
(10月27日、町総合体育館、参加15人、敬称略)

女子 上級 嶋田道子 今西美保子
男子 中級 荒木達也 高木春男 森 弘明
男子 上級 竹内一徳 小島 勇 中西博幸

小学生 サッカー 伊藤 駿、石田郁也、岩上真裕、神田竜聖、木戸口大介、バドミントン 中西理緒
小学生団体 サッカー 明和フットボールクラブ 女子ソフトボール 雅スポーツ少年団

平成19年度分 町長表彰

上御糸地区 田端好司

平成19年度分 町体育協会長表彰

一般 バレーボール 中村 真由美、新田雅彦(監督)、正木幸宏(同)、森井義和(同) 相撲 石川元司(コーチ) ソフトボール 沢 勝弘(監督)、北川國宏、寺前文雄、小林俊

成、中山皓太
一般団体 ソフトボール
MJクラブ
高校生 水泳 北村 涉、北村 峻 サッカー 鈴木 雄太、出崎 佑、山本拓也、松井 稜、山崎弘貴、バレーボール 小林弘樹、東川 栄二、松岡正大、西村大吾
ボクシング 笹木雄作
陸上 柳本拓也 レスリング 須賀 聡 弓道 本田 智大、山本翔平
中学生 少年硬式野球 黒田翔太、中瀬堅也、深瀬 翔、森岡汰地 水泳 竹本 裕牙 バレーボール 辻 雄斗、濱口勝哉、西場大喜
陸上 加藤里菜
中学生団体 バレーボール 明和中学校男子バレーボール部
小学生 バドミントン 中西理緒 日本拳法 小野真幸、西飯竜騎 バレーボール 菊本朋里

子どもをネット・携帯電話の

トラブルから守ろう

家庭教育講座



家庭教育講座

「子どもをインターネット・携帯電話のトラブルから守るために！」をテーマとした家庭教育講座が、10月27日、町中央公民館で開催されました。

この講座は、インターネットや携帯電話などの利用に伴う問題や安全対策を、親子・世代間とともに学習してもらおうと、町の家庭教育支援総合推進事業の一環として、町

教育委員会が主催したものです。

講座には、町民の皆さん約50人が参加。金城学院大学教授の長谷川元洋さんを講師に招き、身近な事例・危険なサイトの紹介や意見交換などが行われました。

長谷川准教授は「子どもが携帯電話やインターネットを利用するとき、危険な情報や場所もあることを、親は教える必要がある」など、子どもたちの情報機器利用に際しての認識やルール、安全対策などについて講演しました。

人権センターで交流祭

小学生のつどい交流会や体験教室など



キャンドル作りの体験教室

で、大人から子どもまで終日にぎわっていました。

齋宮小学校児童が

役場などを社会見学

10月26日、齋宮小学校の児童の皆さんが、社会見学で町役場を訪れました。

この日、役場を訪れたのは3年生児童たち77人と、青年事業研修の一環として来日し、10月下旬に同小学校を訪れていたミャンマーの教員6人の皆さん。

一行は、町職員の説明を受

けながら、役場の各課や議会の議場を見学した後、クイズ形式で町の人口や面積などを学習しました。

また、役場のほか、町ふるさと会館や三重県漁業協同組合連合会の貝類集荷センターなど、町内の事業所などを見学しました。



役場の各課を見学する児童の皆さん

町人権センターで10月28日、交流祭が開催されました。社会福祉の向上や、さまざまな人権問題の解決を図るための拠点施設である同センターで、地域の交流を目的に、毎年開催されるこの行事も、今回で11回目を迎えました。

さわやかな秋晴れに恵まれたこの日、明和太鼓の演奏と太極拳サークルの演技で始まった交流祭は、各教育集会所の「小学生のつどい」の交流会や、リサイクル工作、キャンドル作りなどの体験教室、手作り教室の作品展示など



太極拳サークルの皆さん

齋宮浪漫(ろまん)まつり

齋王が五穀豊穰(ほうじょう)に感謝



齋王の「寿(ことほぎ)の儀」

いつきのみや歴史体験館で、10月27日、第7回齋宮浪漫(ろまん)まつりが開催されました。

この日の催しは、明星小学校女子児童の皆さんによる「齋王(いつき)の舞」でスタート。その後、齋王が五穀豊穰(ほうじょう)に感謝する「寿(ことほぎ)の儀」をはじめ、多気町の丹生に伝わる「丹生獅子舞」、大きなか

るたを使った「かるたチラシとり」、古代米のご飯やおもちの振る舞いなど、多彩な催しが行われました。

また、体験館横の休憩所では、地元特産品のほか、相模高校調理クラブによる古代米を使った特製「ロマン焼き」などが販売されました。この日は、あいにくの雨でしたが、終日たくさんのお客でにぎわっていました。

白菊たむけ平和を祈る

敵かに戦没者追悼式

第36回明和町戦没者追悼式が、10月13日、町中央公民館で行われました。

追悼式には、遺族の皆さんなど約230人が参列。英霊への黙とう、町長の式辞などに続き、遺族会の方が「永遠に戦争のない平和な世界、そ

して安全と平和を守っていきます」と追悼の言葉を述べました。

その後、遺族の皆さんが次々と祭壇に白菊の花をたむけ、戦没者のめい福と平和を祈りました。



祭壇に白菊をたむける参列者の皆さん

介護予防の「はつらつ教室」

町地域包括支援センター



はつらつ教室の様子

10月31日、介護予防事業などをを行う町地域包括支援セン

ターの「はつらつ教室」が、町保健福祉センターで行われ

ました。

この教室は、介護予防のために、日ごろからできる運動や食事について学んでもらうと、今年の5月から10月にかけて計25回開かれたもので、16人が参加しました。

この日は教室の最終日。準備体操では、講師の先生が「教室が始まったところに比べると、皆さん本当に元気になっています」と声をかけると、参加者の皆さんからは笑いが出るなど、終始和やかな雰囲気

の教室でした。教室の終了後、参加された皆さんに修了証が渡されました。

町内各所で町政懇談会を開催中

町の再生プラン(案)に

活発な意見

町では、協力・協働による効率的で質の高い行政運営を目指す「明和町再生プラン(案)」をテーマとした町政懇談会を、10月下旬から12月上旬にかけて、各地区のコミュニケーションセンターや公民館など、町内各所で開催しています。

町再生プラン(案)は、町の行政改革の基本計画となるもので、住民力・協力・協働のまちづくりの推進、組織力・効率的で機能的な行政運営の推進、財政力・健全財政の推進、この3つを基本方針の視点と位置付けています。

現在策定作業を進めている

そのほか、具体的な内容としては、財政の状況と見通しを踏まえ、職員員の定員管理・経費削減・受益者負担の適正化、また、重点的に取り組む項目として、子育て支援や医療・福祉の充実、サービス向上などの項目を検討しています。

10月27日、明星会館での町政懇談会



各所での懇談会には町長が出席し、町再生プラン(案)の骨子を説明。町民の皆さんからは、将来のまちづくりから身

近なことで、幅広く活発なご意見をいただいています。町では、今後も自治会や各種団体の皆さんなどを対象に、町長とひざを交えた「町

政懇談会」を実施していきたいと考えています。詳しくは、行政改革推進室(TEL 52・7110)までお問い合わせください。

子育て親子のつどいの場 おひさま広場

開催日など詳しくは町保健福祉センターへ



おひさま広場のミニ運動会

子育て親子の交流やつどいの場「おひさま広場」のミニ運動会が、10月24日、町保健福祉センターで行われました。

育児しやすい環境づくりを目指す「おひさま広場」では、主に未就園児とその保護者の皆さんを対象に、毎月10日から12日ほどの開催日を設定し、町保健福祉センターの和室を、自由に集える遊びの場として提供しています。

この日のミニ運動会には、午前・午後合わせて50組の親子、114人が参加。玉入れやリズム遊び、親子ゲームなどで交流を深めました。また、参加した乳幼児たちには、手作りのメダルとおやつがプレゼントされました。

おひさま広場の開催日など、詳しくは町保健福祉センター(TEL 52・7127)へお問い合わせください。

開かれた行政を

情報公開制度

情報公開制度は、町民の皆さんの、行政に対する公文書の公開を請求する権利を明らかにするとともに、公文書の公開について必要な事項を定めることよって、町政に対する町民の皆さんの理解と信頼を深め、開かれた町政をいっそう推進することを目的としています。

町では、保有する公文書を町民の皆さんに公開し、公正で開かれた町政を行うため、情報公開制度を推進しています。

平成18年度は、下御系小学校地質調査書、町農業振興地域整備促進協議会書類、公共下水道料金関係書類、明和ショッピングセンター計画書など、申請に基づき4件の文書を公開しました。

なお、簡易な問い合わせなどについては、情報提供の形でその都度お答えしました。

詳しくは、総務課文書秘書係(TEL 52・7111)へお問い合わせください。



国民健康保険ヘルスアップ
教室「脱メタボリック健康講

国保ヘルスアップ教室が開講 32人が計6回の連続講座を受講



国保ヘルスアップ教室の様子

座」が、10月16日、町保健福
社センターで開催されまし

この講座は、生活習慣病の一次予防として、自主的な健康増進と疾病予防を図ってもらおうと、町が主催。来年の3月までの間、計6回行われる連続講座で、32人の皆さんが受講しています。第1回目の講座となるこの日は、講師が生活習慣病対策などについて説明した後、個々にワークシートを使って、普段の食事量などを確認しました。第2回目以降は、個別面談や運動基礎の教室などが行われます。

平成19年第2回町議会臨時会

一般会計の補正など

平成19年第2回明和町議会臨時会が、10月29日に開かれました。

臨時会では、平成19年度一般会計の補正予算議案などを審議し、2案件について原案どおり可決しました。

一般会計

3680万円を

追加補正

平成19年度明和町一般会計は、3680万円を追加し、

総額は65億7021万2千円となりました。
一般会計の補正について、主な内容は次のとおりです。
総務費 過誤納等返還金など、360万円を増額
農林水産業費 農地地図情

報システム導入委託料、下御系漁港地域水産物供給基盤整備工事など、3320万円を増額
これらの財源は、国庫支出金864万2千円、県支出金1638万円、繰越金547万8千円、町債630万円を見込んでいます。

自歩道工事の契約

平成19年度交付 1 地方道路交付金事業前野・川尻線自歩道整備工事請負契約の締結について、可決しました。



宝くじは
豊かき築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。



大淀東区自治会の公園整備

自治宝くじ

コミュニティ助成事業

大淀東区で公園

中町で掲示板など

を整備

財団法人自治総合センターが宝くじの普及・広報事業として実施している「コミュニティ助成事業」を活用し、平成19年度事業として、このほど次の整備事業を実施しました。

- 大淀東区自治会 公園整備（東屋、遊具など）
- 中町自治会 掲示板、防犯灯、屋外放送施設整備



中町自治会の掲示板と防犯灯

年末年始

「ごみ・資源化物収集日」の

お知らせとお願い

年末年始のごみは、通常時期よりも大変多く排出されるため、「燃やせるごみ」を優先して収集します。そのため、リサイクルステーションへ出していただく「資源化物」を収集できない期間が長くなります。特に資源ビン・ガラス・陶磁器は、年末から年始にかけて約1カ月の期間収集できませんので、各自抑制していただきますようお願いいたします。

年末年始のごみ・資源化物収集日程については、下表をご覧ください。本年度初めに各戸配布した「ごみ集積所収集カレンダー」でご確認ください。

年末のごみ

臨時受け入れ

込んでいただける「ごみ臨時受け入れ」を、次のとおり行います。

伊勢広域環境組合清掃工場
では、年末にごみを直接持ち
とき 12月29日(土) 午前
8時30分～正午と午後1時

人権デーと人権週間

国際連合(国連)は、1948年(昭和23年)12月10日に世界人権宣言を採択し、これを記念して12月10日を「人権デー」と決めました。法務省および全国人権擁護委員連合会では、各関係機関および団体のご協力を得て、12月4日から「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、国民に人権デーの主旨を訴えるとともに、人権意識の普及と高揚を図っています。

また、三重県では1990年(平成2年)3月の県議会で「人権県宣言」が決議され、これを契機に「差別をなくす強調月間(11月11日～12月10日)」が設けられました。

明和町では、12月4日(火)の早朝に近鉄明星・斎宮の両駅で、同日夕刻にイオン明和ショッピングセンターで街頭啓発を行います。

く4時45分

持ち込めるごみの種類 燃やせるごみ、缶・金属類、粗大ごみ(ただし、家電リサイクル法対象4品目のテレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコンは受け付けできません。これらの処理方法は、「ごみ集積所収集カレンダー」をご覧ください。)

料金 燃やせるごみ[※]有料、缶・金属類、粗大ごみ[※]60kg以下は無料

年末年始は、毎年清掃工場が大変混雑しますので、できる限り通常収集をご利用ください。なお、年始は平成20年1月4日(金)から、通常収集の業務を開始します。

ハッピーマンデーの

「ごみ収集

ハッピーマンデーにあたる平成20年1月14日(月)は成人の日で祝日ですが、「月・木コース」の燃やせるごみの収集を行います。

ただし、伊勢広域環境組合清掃工場への一般持ち込みはできませんので、ご了承ください。詳しくは、環境課(TEL 52・7117)へ。

年末のごみ収集の最終日

燃やせるごみ	缶・金属類	資源ビン・ガラス・陶磁器	その他プラスチック類	ペットボトル	紙・布類	粗大ごみ有料収集
臨時収集 月・木コース 12月29日(土)	12月26日(水)	12月19日(水)	12月27日(木)	12月28日(金)	12月28日(金)	12月17日(月) (12月14日(金)正午までに環境課へお申し込みください)
火・金コース 12月28日(金)						

年始のごみ収集の開始日

燃やせるごみ	缶・金属類	資源ビン・ガラス・陶磁器	その他プラスチック類	ペットボトル	紙・布類	粗大ごみ有料収集
月・木コース 1月7日(月)	1月9日(水)	1月16日(水)	1月8日(火)	1月9日(水)	1月11日(金)	1月21日(月) (1月18日(金)正午までに環境課へお申し込みください)
火・金コース 1月4日(金)						

年末の

し尿のくみ取り

申し込み12月10日までに
12月のし尿のくみ取りは、

一度に集中します。12月中のくみ取りを希望される人は、必ず12月10日(月)までに、明和クリーン(株)へお申し込みください。詳しくは、同社(TEL

52・5517)へ。



どでお悩みの人は、お気軽に
いじめ・差別・隣人関係な
おり開設します。次のと
特設人権相談所を、

特設人権相談所 を開設

ご相談ください。相談は無料
で、秘密は厳守されます。
とき 12月20日(木) 午前
9時30分～午後4時
ところ 町人権センター
相談員 人権擁護委員
詳しくは、人権課 (TEL
52・7116)へ。

江川紹子さん



江川紹子
講師 江川紹子
さん
演題 現代を生
きる、命の重さ
入場料 無料
(整理券不要)
詳しくは、人権
課 (TEL 52・71
16)へ。



人権課 TEL52-7116、FAX52-7133
町人権センター TEL・FAX55-3052
学校教育課 TEL52-7123、FAX52-7133
生涯学習課 TEL52-7124、FAX52-7133

ひとまちふれあい企画
スタンプリリー対象企画

福祉と人権の

まちづくり講演会

とき 12月23日(日) 開
場 午後1時、開演 午後
1時30分
ところ 町中央公民館大集
会場

今月のひとまちふれあい企画

楽しい手作り教室

お正月の寄せ植えを作ろう！

お正月飾り用の華やかな寄せ植えを作ります。お気軽にご参加ください。

とき 12月17日(月) 午前9時30分～正午

ところ 町人権センター

講師 天野ちあきさん

定員 20人(先着順)

参加費 1,500円

持ち物 園芸用スコップ、ゴム手袋、45リットル
のごみ袋、新聞紙、万能バサミ、エプロン

申込期間 12月3日(月)～10日(月)の平日 午前
9時～午後5時

クリスマスケーキをつくろう！

クリスマスケーキを作ります。お気軽にご参加ください。

とき 12月21日(金) 午
前の部 = 午前9時30分～
正午、午後の部 = 午後1
時30分～3時

ところ 町人権センター

講師 滝川陽子さん

定員 午前・午後の部と



クリスマスケーキの作品例

も各9名(先着順)

参加費 1,500円

持ち物 エプロン、三角巾、ふき
ん

申込期間 12月10日(月)～14日(金) 午前9時～
午後5時



クリスマス料理を作ろう！

クリスマスにふさわしい家庭調理を教えてください。出来上がった料理をそのまま持ち帰り、ご自宅でご賞味ください。

とき 12月24日(月) 午前9時30分～正午

ところ 町人権センター

講師 村林新吾さん(県立相可高校食物調理科教諭)
と調理クラブの皆さん

定員 18名(先着順)

参加費 1,500円

持ち物 エプロン、三角巾、ふきん

申込期間 12月17日(月)～21日(金) 午前9時～
午後5時

各教室とも、参加対象は明和町に在住の18歳以上
の人とします。

各教室の申し込み・お問い合わせは、町人権センタ
ー (TEL55・3052) へ。

イオン明和ショッピングセンターを会場に

町総合防災訓練を実施

明和町総合防災訓練が10月21日、イオン明和ショッピングセンター南側駐車場を会場に実施され、一般参加の町民の皆さんをはじめ、自主防災組織・町内事業所職員の皆さん、町消防団員など約1000人が訓練に参加しました。

この日は、早朝に震度5強の地震が発生したとの想定で、午前8時に災害対策本部を役場に設置。その後、同本部を訓練会場に移し、午前9時20分に訓練が開始されました。

会場では、町民の皆さんの参加によるバケツリレー訓練や消火器の取り扱い訓練、消防団員の資機材使用訓練や土のう積み訓練などが行われました。

また、展示コーナーでは、県防災啓発車「体験くん」による地震体験や、防災ボランティアグループの活動紹介、非常食の試食などが行われ、大勢の町民の皆さんでにぎわっていました。

訓練の最後は、消防団各分団の一斉放水訓練に続き、県防災航空隊と消防署救急隊による重度傷病者の救出・搬送訓練が行われ、この日の訓練を終えました。

救出された重傷者を救急隊が搬送

炊き出し訓練と非常食の試食コーナー



消防団の一斉放水訓練



屋上から重傷者をヘリコプターで救出



町民の皆さんの参加によるバケツリレー訓練



防災啓発車「体験くん」の地震体験コーナー



「青レンジャー」の出発式 めいわ市民活動サポートセンターの 防犯パトロール隊

めいわ市民活動サポートセンターで10月20日、防犯パトロール隊「青レンジャー」の出発式が行われました。

この「青レンジャー」は町民の皆さんのボランティアで、青色回転灯を装備した自動車による自主防犯パトロールを行おうと、同センターが8月からメンバーの募集や講習会などの準備を進めていたものです。約30人の応募者があり、講習会などを経て、この日の出発式を迎えました。

この日の夕刻、同センター前で行われた出発式では、松阪警察署長から、防犯パトロール用具一式の貸与が行われ



出席者の皆さんに見送られてパトロールに出発



防犯パトロール用具の貸与式

その後、出席者の皆さんに見送られて、初めての防犯パトロールに出発しました。

同センターでは、この防犯パトロール隊「青レンジャー」の会員を随時募集しています。詳しくは、同センター（TEL 52・7129）へお問い合わせください。

暴力追放松阪地区市町民会議

安全で安心なまちづくり講演会

シリーズ『自分の身は自分で守ろう！』

講師 家田荘子さん

演題 「取材現場から」私
の出逢った人たち

とき 平成20年1月25日(金) 午後6時開場、午後6時
30分開演

ところ 松阪コミュニティ文化センター

入場料 無料

申し込み 往復はがきで申し込み。
往復はがきの往信面(裏)に、
住所・氏名・希望枚数(はがき1
枚につき2枚まで)・車椅子での
入場の場合はその旨を記入の上、

〒515 8515 松阪市殿町
1340 1 松阪市安全防災課
内 家田荘子講演会係までお送り
ください。折り返し、返信はがき
を「入場券」として発送します。

往復はがきの返信面(表)にも郵便
番号・住所・お名前をご記入ください。

申込締切日 平成20年1月8日(火) 当日消印有効

応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。詳しくは、暴力追放松阪地区市町民会議事務局(松阪市役所安全防災課内TEL 0598・53・4061)へ。



<p>記入例</p> <p>往信面(表)</p> <p>〒515-8515</p> <p>50円</p> <p>往信</p> <p>松阪市殿町1340-1 松阪市安全防災課内 家田荘子 講演会 係行</p>	<p>返信面(裏)</p> <p>(白紙のままにしておいてください。)</p>	<p>返信面(表)</p> <p>郵便番号</p> <p>50円</p> <p>往信</p> <p>申し込みの方 ご住所、お名前を 記入してください。</p>	<p>往信面(裏)</p> <p>家田荘子 講演会 入場 申込</p> <p>郵便番号、住所</p> <p>お名前</p> <p>希望枚数 ○枚 [2枚まで]</p> <p>・車椅子で入場 の場合はその旨</p>
---	---	---	--

■町内の刑法犯認知件数(平成19年10月1日~31日)

手 口	件数(先月比)	手 口	件数(先月比)
空き巣狙い	1(-4)	強制わいせつ	0(±0)
忍び込み	0(±0)	路上強盗	0(±0)
ひったくり	0(±0)	その他	21(+6)
車上狙い	2(+0)	合 計	24(+2)

※「自販機荒らし」に要注意!

町内の交通事故発生状況(平成19年11月15日現在)

	10月16日 ~11月15日	今年1月 からの累計	昨年同時期 との比較	
交通事故総件数	41件	656件	+80件	
人身事故件数	10件	145件	+11件	
	軽症者数	13人	200人	+28人
	重傷者数	1人	16人	-1人
	死者数	0人	1人	-5人
物損事故件数	31件	511件	+69件	

~ 自転車も ハンドル握れば ドライバー ~

町公用封筒の企業広告を募集

町総務課

明和町では、本年度から公用封筒による企業広告の募集を実施しています。封筒を印刷する際に企業などの情報を印刷します。

今回は次のとおり、新たに広告を募集します。

明和町では、本年度から公用封筒による企業広告の募集を実施しています。

本年7月に役場各課で共通使用する角形2号の封筒について実施したところですが、今回は次のとおり、新たに広告を募集します。

なお、広告の掲載時には、封筒の下部に「明和町では、町の資産を活用し、多様な収入を確保するため、裏面に企業等の広告を掲載しています。なお、町は、広告内容を推奨するものではありません。」の一文を印刷しますので、ご了承ください。

募集期間 平成19年12月3日～12月28日(金)

申込資格 明和町内に本店・支店・営業所を置く法

人、明和町内に事務所を置く各種団体・個人事業者など

ど

申込方法 申込書、町税完納証明書に広告の原稿を添えて明和町役場総務課へお申し込みください。申込書は、役場総務課でお渡しするほか、町ホームページ（URL <http://www.town.nei.wa-nie.jp>）からダウンロードできます。

封筒の種類

1 各課共通使用する封筒

2 納税通知書用封筒

(1) 町民税・県民税用納税通知書用封筒

(2) 固定資産税納税通知書用封筒

(3) 国民健康保険納税通知書用封筒

募集内容

1 各課共通使用する封筒の規格 長形3号（120ミリ×235ミリ）

募集広告 封筒裏面に最大3枠、1枠あたり縦30ミリ×横80ミリ

掲載枚数 20000枚（年間平均使用数）

掲載料金 1枠あたり3万円

掲載期間 平成20年4月から在庫終了時点

2 納税通知書用封筒

町民税・県民税用、固定資産税用、国民健康保険税用封筒の規格 120ミリ×215ミリ（各共通）

募集広告 封筒裏面に最大2枠、1枠あたり縦25ミリ×横80ミリ

掲載枚数 町民税・県民税用8000枚

掲載枚数 町民税・県民税用8000枚

固定資産税用 11000枚
国民健康保険税用 11400枚

掲載料金 各封筒につき1枠あたり2万円

掲載期間 平成20年4月から1年間

町民税・県民税用 最初の納期（6月）および随時郵送する

送する

固定資産税用 最初の納期（4月）および随時郵送する

国民健康保険税用 仮算定時（4月）、本算定時（7月）および随時郵送する

詳しくは、総務課（TEL 52・7111）へお問い合わせください。また、町ホームページをご覧ください。

普通救命講習会の参加者を募集

参加者を募集

明和消防署では、普通救命講習会を次のとおり開催します。

家族や同僚がもしものとき、救命の手助けができる応急手当の講習会です。ぜひ、ご参加ください。

とき 12月16日(日) 午前9時～正午

ところ 町中央公民館1階 日本間

内容 心肺蘇生法（胸骨圧迫・人工呼吸）、AEDの使用法

募集人数 30人

受講料 無料

受講申し込み 12月3日（13日）の木曜日に、明和消防署、または最寄りの消防署・分署で受講申込書に必要事項を記入の上、提出してください。また、松阪地区広域消防組合のホームページ（URL <http://www.nei-matsusakakai119.jp/>）からでも申し込み可能です。【検索キーワード】「松阪消防」

受講修了者には、普通救命講習修了証を交付します。詳しくは、松阪地区広域消防組合明和消防署（TEL 52・5600）へ。



三重県の最低賃金は
「時間額689円」です

三重県最低賃金は、10月27日から「時間額675円」から「時間額689円」に改正されています。この最低賃金は、年齢・雇用形態（パート・アルバイトなど）を問わず、県内で働くすべての労働者（ただし、産業別最低賃金が適用される労働者を除く）に適用されます。

詳しくは、三重労働局賃金室（TEL059・226・2108）または、最寄りの労働基準監督署へ。

シクラメン



群馬県明和町花き組合の皆さんが、丹精こめて仕立てた

群馬県明和町特産

「シクラメン」(6寸)

わたしたちの町「明和町」と同じ町名で、友好交流提携を結んでいる「群馬県明和町」の物産を、次のとおり特別価格で販売します。

シクラメンを1鉢2000円（通常価格3000円）で販売します。

申込場所 役場企画課窓口
申込期間 12月3日(月)～12月21日(金) 午前8時30分～午後5時(土・日曜日を除く)
申込方法 企画課窓口へ備え付けの申込書に、送付先の住所・氏名・電話番号を記入のうえ、現金を添えて申し込み。生産地から宅配便で直送します。

群馬県明和町と物産交流

販売数 35鉢（なくなり次第終了）
12月初旬からの発送です。

群馬県明和町の

オリジナルネクタイ

群馬県明和町の特産「シクラメン」の図柄を織り込んだオリジナルネクタイです。

販売数・価格 シルク（茶・グレー）2500円（通常2800円）・各色10本、ポリエステル（茶・グレー）1500円（通常1700円）・各色10本
取扱場所 役場企画課窓口
取扱期間 12月3日(月)～21日(金) 午前8時30分～午後5時(土・日曜日を除く)
詳しくは、企画課（TEL52・7112）へ。

ネクタイ



各種検診など

お問い合わせ・詳しくは、保健福祉センター（TEL52・7127）へ

MC（明和チャイルド）くらぶ
とき・対象児 12月13日(木) = 平成17年5月生まれ、平成20年1月24日(木) = 平成17年6月生まれ
ところ 保健福祉センター
受付時間 午前9時30分までに
持ち物 母子健康手帳・発達調査票

1歳6カ月児の健康診査
とき・対象児 12月7日(金) = 平成18年5月生まれ、平成20年1月11日(金) = 平成18年6月生まれ
ところ 保健福祉センター
受付時間 午後1時10分～1時30分
持ち物 母子健康手帳・健康診査票

3歳児の健康診査
とき・対象児 12月11日(火) = 平成16年5月生まれ、平成20年1月18日(金) = 平成16年6月生まれ
ところ 保健福祉センター

受付時間 午後1時10分～1時30分
持ち物 母子健康手帳・健康診査票

育児相談
とき・対象者 12月21日(金) = 乳幼児で月齢は不問
ところ 保健福祉センター
受付時間 午前9時30分～10時30分、午後1時30分～2時30分
持ち物 母子健康手帳
申し込み 相談する子の名前・生年月日を前日までに保健福祉センターへ

お知らせ

コーナー

納税は忘れず！

今月は下記のとおりです

町県民税・×
固定資産税・3期
軽自動車税・×
国民健康保険税・9期
介護保険料・9期

消費生活の出前講座を開催

とき 平成20年1月17日(木)
午前9時30分～11時30分
ところ 役場研修室
内容 消費生活に関するこ
と

講師 消費生活専門相談員
定員 30人(申し込み不要)
持ち物 筆記用具
詳しくは、産業課商工観光
係(TEL52・7138)へ。

県立伊勢まなび

高等学校

生徒募集

県立伊勢まなび高等学校
(伊勢市神田久志本町)は、
午前部・午後部・夜間部の3
部制の単位制定時制高等学校
(普通科、ものづくり工学科)
です。

同校では、次のとおり生徒
を募集します。

前期選抜・特別選抜

対象 前期選抜Ⅱ来春中
学校を卒業する人、特別
選抜Ⅱ中学校既卒者、成人
(20歳以上)
募集枠 午前部・午後部
(各普通科)、夜間部(もの
づくり工学科)とも、定員
各40人のうち、前期選抜枠

試験内容 国語・数学の学
力検査、作文、面接。ただ
し、成人が夜間部を受ける
場合は学力検査を免除
詳しくは、同校(TEL25・
3690)へ。

三重中央看護学校

学生募集

三重中央医療センター附属
三重中央看護学校では、次の
とおり学生を募集します。

応募資格 平成20年3月
高等学校卒業見込みまたは
高等学校を卒業した人、
高等学校を卒業した人と同
等以上の学力があると認め
られる人
募集期間 12月18日(火)～

平成20年1月15日(火)(午
後5時必着)
試験日 平成20年1月22日
(火)
試験科目 国語総合(現代
文のみ)、英語・、数
学、面接
合格発表 平成20年1月31
日(木)
募集要項の請求 200円
切手を張った角2号の返信
用封筒を同封し、三重中央
医療センター附属三重中央
看護学校入試係(〒514
1101 津市久居明神
町2158 5)へ送付
詳しくは、同校(TEL05
9・259・1177、URL
[http://www.ztv.ne.jp/
miechuo](http://www.ztv.ne.jp/miechuo))へ。

自衛官・自衛隊生徒を募集

2等陸・海・空士

受験資格 18歳以上27歳
未滿の男子
受付期間 12月14日(金)締
め切り
試験日 12月15日(土)
自衛隊生徒
受験資格 中学校卒業者

(見込み含む)、17歳未滿の
男子
受付期間 平成20年1月8
日(火)締め切り
試験日 平成20年1月12日
(土)
詳しくは、自衛隊伊勢地域
事務所(TEL23・3880)へ。

平成20年1月13日に 町の成人式を開催します

町教育委員会では、新成人を祝う「成人式」を、平成20年1月13日(日)に開催します。

案内状は届いていますか

町教育委員会から、昭和62年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人に、成人式の案内状を送付しました。案内状が届いた人は、12月11日(火)までに返信してください。

なお、対象者で案内状が届いていない人や「現在は転出しているけれど、明和町の成人式に出席したい」という人は、町教育委員会生涯学習課までご連絡ください。

実行委員会のメンバーを募集

成人式の開催にあたり、町教育委員会では、式典の受け付けなどを手伝っていただく「実行委員会」のメンバーを募集します。

昭和62年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人で、ぜひやってみようと思う人は、町教育委員会生涯学習課までご連絡ください。



昨年度の成人式の様子

詳しくは、町教育委員会生涯学習課(TEL52・7124)へ。

採水日(10月4日)

河川名	項目			
	PH	BOD	SS	DO
被川(下御糸橋)	7.1	0.9	4.0	8.7
笹笛川(八木戸橋)	7.2	0.8	8.0	5.7
大堀川(大堀川橋)	6.9	1.1	3.0	6.6
参考：B類型(笹笛川)の環境基準値	6.5以上 8.5以下	3.0以下	25.0以下	5.0以上

PH(水素イオン濃度=水の酸性、アルカリ性の程度を示し、7前後が標準河川水)、BOD(生物化学的酸素要求量=水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素量で、河川の汚濁を測る代表的な指標)、SS(浮遊物質量=水中に浮遊している微細な固型物の量)、DO(溶存酸素=水中に溶解している酸素量で、汚濁が著しい河川では通常低い値を示し、魚類が生存できなくなる)

新規卒者の地元就職を促進するために 松阪地域雇用対策協議会で 企業紹介ガイドブックを作成

松阪地域雇用対策協議会では、地元企業の活性化のため、管内を中心とした高等学校などの新規卒者の松阪地域への就職を促進する各種事業を行っています。

この事業の一環として、高等学校を平成21年3月に卒業する就職希望者に、広く地元企業を知ってもらい、管内就職の一助となる「企業紹介ガイドブック」を作成します。掲載料は無料です。掲載を希望する企業の皆さんは、平成20年1月11日(金)までに、電話で同協議会事務局(松阪

博物館と体験館の

正月の開館日のお知らせ

斎宮歴史博物館と、いつきのみや歴史体験館は、正月三日は開館します。

詳しくは、斎宮歴史博物館(TEL52・3800)・いつきのみや歴史体験館(TEL52・3890)へお問い合わせください。

市役所商工観光課内)まで申し込みください。
申し込み、詳しくは、松阪

市役所商工観光課消費者係(TEL0598・53・4362)へ。

人のうごき

11月の人口		10月中の増減	
総人口	23,323人	出生	17人
男	11,274人	死亡	19人
女	12,049人	転入	49人
総世帯	7,658世帯	転出	55人

紹介します

幼稚園児と里山遊び

明星明友会（明星地区老人会）



7年ほど前から、地域の幼稚園児や小学生に、昔ながらの手作りおもちゃや、お菓子を伝える活動を行っています。現在では、年に6回ほど活動し、毎回20人近くの会員が参加してくれます。

11月12日には、曙幼稚園の子どもたちと、里山遊びを楽しみました。笹舟や、どんぐりでコマとやじろべえを作りました。

おもちゃ作りでは、材料を会員が準備して、最後の仕上げと遊び方を教えています。完成したおもちゃで上手に遊べると、子どもたちは素直に喜んでくれます。わたしたちも、つい童心に帰って、一緒に遊んでしまいます。

地域の子どもたちは、わたしたちにとって孫のようなもの。これからも、かわいい孫たちと、いつまでも元気に、楽しんでいきたいと思えます。

最大震度別地震回数（平成19年10月11日～11月10日）

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
全国	88	33	8	3	0	0	0	0	0	132
明和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

役場に設置の計測震度計による。

一人で悩んでいませんか？

D V(ドメスティック・バイオレンス)は犯罪です！

【相談窓口】

明和町保健福祉センター TEL52-7127

配偶者暴力相談支援センター TEL059-231-5600

警察安全相談電話 TEL059-224-9110・9110

松阪警察署 TEL0598-53-0110

松阪保健福祉事務所 TEL0598-50-0520

お気軽に、まずはお電話してください。

【明和町ホームページ】

<http://www.town.meiwa.mie.jp>

今月のお話会・ふるさと会館

ふるさと会館では、子どもを対象とした読み聞かせを、おはなし小槌の皆さんが次のとおり行います。

とき・内容 12月16日(日) 午後2時～ 絵本「まだですか?」「てぶくろ」、大型紙芝居「かさじぞう」

ところ ふるさと会館2階ロビー

【12月の休館日】

3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)・25日(火)・29日(土)～平成20年1月3日(木)(1月は4日(金)から開館します)

図書館員によるお話し会

12月27日(木) 午前11時～11時30分 乳幼児と保護者向けのお話会。0歳児からでも大丈夫です。

詳しくは、ふるさと会館(TEL52・7131)へ。

今月の心配ごと相談・保健福祉センター

3日(月) 行政・心配ごと相談(午前9時30分～正午)

17日(月) 心配ごと相談(午後1時30分～4時)

いつきのみや歴史体験館からのお知らせ

追儼(ついな)のまつり

～先着150人に、丸もちをプレゼント～

「追儼(ついな)」とは、平安時代を中心に宮中で行われていた大みそかの行事です。いつきのみや歴史体験館では、この追儼を「追儼のまつり」として再現します。節分の起源ともいわれる行事を体験しましょう。

とき 12月23日(日) 午後1時30分～3時

ところ いつきのみや歴史体験館

参加費 無料・見学自由

陰陽師(おんみょうじ)・方相氏(ほうそうし)・俵子(しんし)役を募集

平安時代の衣装を着て、追儼のまつりに参加してみませんか。まつりに欠かせない3役を募集します。

募集内容 (1)陰陽師(祭文を読み上げ、まつりを取り仕切る役) = 1人(大人、男女不問) (2)方相氏(四つ目の鬼の面を付けて行列を先導する役) = 1人(大人、男性) (3)俵子(弓矢を持って、陰陽師・方相氏の後をついて練り歩く役) = 1人(小・中学生、男女不問)

申し込み 12月5日(水)(閉館日を除く。午前9時30分～午後5時)までに、同館へ電話で(希望者多数の場合は抽選)

詳しくは、いつきのみや歴史体験館(TEL52・3890)へ。